長野労発基0304第1号

令和３年３月４日

　一般社団法人長野県経営者協会　会長　殿

厚生労働省長野労働局長

労働災害防止対策の徹底について（要請）

日頃より、労働行政の推進に、格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和２年の長野県における休業４日以上の死傷者数は2,063人と、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で各種活動自粛の動きがあった中においても、平成30年から３年連続で2,000人を超える高水準となっており、憂慮すべき状況が続いています。また、依然として16人の尊い命が労働災害によって失われています。

このような状況を踏まえ、今般、令和２年の労働災害発生状況を別添のとおり公表し、県民の皆様への注意喚起を図っているところです。

貴会におかれましては、このような状況を御理解の上、会員事業場に対して下記の事項の実施を促していただきますよう要請いたします。

記

企業のトップが、①第三次産業も含めた全産業において転倒災害や墜落・転落災害が多数発生していること、また、②高年齢労働者や外国人労働者の労働災害が増加傾向にあること等の状況を認識した上で、自ら関わる形で、企業内における労働災害防止に向けた方針表明を行うとともに、設備・体制等の再確認、安全衛生教育の推進等について指示を行うこと。